

E Z - W I N競馬予想新聞					23.12.10 (日) 中山11R G3カペラス ダ1200m 3歳上別定 15:20														指数				
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	マイニング	対戦型
3	24		1	1	栗)ピンシャン	牡6	57	15		△			1,13	6,13	3,14	2	110	1	石橋脩	森秀行	展	14	14
4	47	○	1	2	栗)メタマックス	牡3	56	11	A	△	▲	A	1,4	4,6	8,2	22	107	9	菅原明	森秀行	R	9	2
4	43	◎	2	3	栗)テイエムトッキュウ	牡5	57	3	A	注		A	1,11	3,15	1,8	23	72	23	津村明	木原一		12	8
4	37	△	2	4	栗)デュアリスト	牡5	57	5	B	△	C		10,4	7,5	5,3	21	66	23	三浦皇	安田隆		11	4
5	13		3	5	栗)ラブタス	セ7	58	8					G1	G3	G3	10	92	9	幸英明	松永昌		15	16
4	31		3	6	栗)アイスリアン	牝5	55	9	A	△		B	7,10	3,2	4,11	12	82	9	亀田温	高柳大		7	5
35	40	×	4	7	美)スズカコテキタイ	牡4	57	7	A	△		B	4,10	6,4	4,4	10	79	9	岩田康	奥村武		5	9
11	31	×	4	8	美)オーロラテソーロ	牡6	57	10	B	注			G3	G3	8,2	14	105	9	佐々木	島山吉		6	11
10	18		5	9	美)オールアットワンス	牝5	56	16					12,11	13,2	10,6	4	110	2	石川裕	中館英	R	10	13
9	45	×	5	10	栗)タガノクリステル	牝4	55	6	A		▲	B	5,10	5,1	G3	10	79	9	戸崎圭	長谷川	R	1	1
4	21	★	6	11	美)アティード	牡5	57	13		注		B	13,3	3,11	3,11	5	50	2	田辺裕	加藤士		13	10
4	29	☆	6	12	栗)ベルダーイメル	牡6	57	2	A	★			10,6	4,4	9,1	67	100	42	吉田豊	本田優		4	6
4	22		7	13	栗)チェイスザドリーム	牝4	55	14	B	注	C+		2,12	4,10	2,8	2	51	2	藤岡佑	矢作芳		8	7
4	31	×	7	14	栗)オメガレインボー	牡7	57	4		注		B	12,4	3,11	9,4	33	92	23	横山和	安田翔		2	3
6	29		8	15	美)カイザーメランジェ	牡8	57	12		注		B	7,3	11,15	13,14	10	61	11	江田照	中野栄		16	15
5	27	▲	8	16	美)リュウノユキナ	牡8	58	1		血		B	G1	G2	G3	67	100	37	柴田善	岩戸孝		3	12

・血統傾向

父:Pサンデー系、Dサンデー系、フォーティナイナー系、キングマンボ系
母父:大系統ミスプロ系、ヴァイスリージェント系、Lサンデー系

・好走ローテ(レース間隔)

休み明けは大きな割引材料。

・予想見解

このレースは、末脚の要求度は高くなく、
先行力と超ハイペースにも耐える持続力を求められます。

◎3番テイエムトツキュウ

父:ロードカナロア(キングマンボ系)
母父:サクラバクシンオー(プリンスリーG系)

この配合は芝ダートを問わず、スプリント戦の超ニックス配合。

特にダートでは、中山・阪神を得意としており、
どちらも12回の出走で6頭の馬券絡みを果たす
複勝率50%と言うアベレージを誇ります。

この馬のテンのスピードは、今回のメンバーでは断然のスピードで、レースはこの馬が支配するでしょう。

ハイペース耐性も高く、中山で津村Jの逃げなら2戦2勝。

好枠に恵まれたここは、人気になってもこの馬から。

★11番アティード

父:サウスヴィグラス(フォーティナイナー系)

母父:欧デインヒル系(ダンチヒ系)

祖母父:フォーティナイナー

サウスヴィグラスのラストクロップで、
フォーティナイナーの4×4クロスと、
ダンチヒの血を持つ「超持続力配合」

母の半兄ティアップワイルドは当レースのリピーター。

芝スタートの1200m以下は7回走って5回の馬券絡み。
良馬場に限れば4戦3勝で、去年の当レースが唯一の馬券外。

「つまるところ、重賞では足りないじゃね？」

とも受け取れますが、昨年は前半3Fが32秒2と言う
ウルトラスーパーハイペースに潰された結果でした。

近2走の敗戦は、いずれもダートスタートでのもので参考外。

サウスヴィグラス産駒は、自分の好きな環境なら
大敗から巻き返すのが当たり前の種牡馬として知られており、
今回、テンのペースが許容範囲であれば、重賞でも
一発があるかも知れません。

☆12番ベルダーメール

1200mは初めてになりますが、
母が1200mの馬でしたので、現状安定している
1400mよりも1200mの方がパフォーマンスが上がる
可能性を秘めております。

ちなみに・・・オルフェーヴル産駒には
このレースのリピーターであるジャスティンがおります。

・馬券

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連複3頭ボックス

2番・3番・10番

くまもん馬券

複勝11番

ワイド11-2・3・4・12・16

馬連 3-2・4・11・12・16

3連複フォーメーション26点

3-2・11・12・16-印全頭